

佐伯小学校だより

【夢に向かい 未来を拓く 児童の育成】

「挨拶いっぱい」
「力いっぱい」
「夢いっぱい」
令和3年度
2学期最終号(1月)

自分の良さを発揮して、友達と関わりながら、大きく成長してください！



(12月10日校内持久走記録会)



(今年もきれいに剪定していた運動場の庭木)

12月24日(金)、2学期の終業式を終え、現学年での授業日数は147日間(1年生は145日間)となりました。コロナ禍が続く中ではありましたが、臨時休校もなく、「学校」という学びの空間で、児童は教職員から直接学んだり、友達と一緒に体験したりする教育活動により、確実な成長を見せてくれました。まだまだ制約の多い学校生活でしたが、児童の皆さんの笑顔や頑張りにどれだけ心が温かくなり、元気をもらったことでしょうか。本当にありがとうございました。

益々、**各自の良さを発揮して、友達としっかりと関わりながら、大きく大きく成長して欲しい**と思います。可能性は無限です。

また、保護者や地域の皆様、おかげさまで、2学期を無事に終えることができました。これもひとえに、保護者の皆様のご理解とご協力、そして地域の方々の支えと応援があったからこそと感謝しています。

さらに、来たる2022年が、輝かしい前進の年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

良いお年をお迎えください。



<大人育ち応援学習プログラム④>

〇〇の声を聴け、〇〇から目を離すな、〇〇に おいしゅうなれ、おいしゅうなれと念ずる

NHKの朝ドラ「カムカムエブリバディ」に登場する、おはぎを作るご主人が、美味しい「あんこ」作りに向けて、毎日の心がけを語ったシーンでの言葉です。〇〇には、「小豆(あずき)」が入ります。どこか、人育てと似ているものを感じました。しっかりと子どもの声を聴いていますか？子どもを見えていますか？子どもの心を見ようとしていますか？真正面から向き合っていますか？等を、投げかけられたように思いました。愛情をいっぱい受け、心が満たされて成長すれば、自己肯定感が高く、自主性や思いやりにあふれた人間に育っていくことでしょう。 【校長 川埜 誠】

～令和3年度学習発表会 自分たちの力で挑戦！～



(1年生 たからもの)



(2年生 おてがみ ~友だちっていいね~)



(3年生 キヨ 自信島の大冒険)



(4年生 受けつがれてきたもの)



(5年生 おとしもの)



(6年生 未来へ続くひとつの物語)

1月27日(土)に令和3年度学習発表会を体育館で行いました。今年度も昨年度に引き続き、学年入替制・観覧者はご家族のみという形で開催しました。どの学年も、授業で学んだこと、学習してできるようになったこと、学校行事等を通して学び・成長してきたことなどを、劇や歌・合奏・ダンスや呼びかけに込めて表現しており、とても素晴らしいものでした。★詳しくは佐伯小学校ホームページに記事を掲載中です。ぜひご覧ください。

～大盛況！大成功！6年生主催「山田フェスタ」～ 地域の皆様、ありがとうございました。

12月8日（水）旧山田小学校を会場に、6年生主催の「山田フェスタ」が開催されました。

昨年度の6年生が「山田小学校のことを忘れたくない。今、どうなっているのか？」を考え、清掃活動を始めたのをきっかけに、今年度の6年生も4月から総合的な学習の時間を使って『輝ける佐伯小学校をめざして ～山田プロジェクト～』を立ち上げたのです。7月に清掃に出かけ、今年は綺麗になった教室を使ってイベントを開きたい！と、準備を進めてきました。

そんな6年生を応援するべく、1～5年生も手作りプレゼントや写真展示等で参加し、当日は、6年生に託して、学校で見守りました。ICT（タブレット端末）を活用し、リアルタイムにつながっていたのです。

会場には、約80名の方が参加してくださいました。思いがけず多くの方が関心を持って応援に来てくださったことは、子どもたちの大きな力となりました。

当日披露された6年生の劇や書道パフォーマンス、旧山田小と旧佐伯小の校歌の合唱が校庭に響いた時には、大きな感動に包まれました。

ご協力・ご来場いただいた皆様、本当にありがとうございました。



（復活した教室で思い出写真展）



（3年生が袋詰めしたリンゴの販売）



（他学年もプレゼントや展示で参加）



（地域の方とゲームでふれあい）



（校庭で披露された6年生の劇と書道パフォーマンス）



（1～5年生はICTを活用し、Meetでつながり、見守りました）

★PTA家庭教育学級（佐伯中学校区母の会）が開催されました。

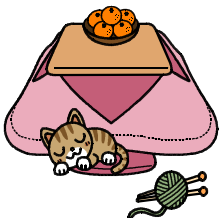


12月3日（金）18：30～サエスタで、PTA家庭教育学級が開催されました。

前半は、「ネット等 子どもたちを取り巻く課題について」（備前警察署 生活安全課 課長 橋本泰伸）という講話で、パソコンやスマホ等を使用するにあたって、親子でしっかりとルールを話し合っておくことが大切なことを教えていただきました。

後半は、ピアノ演奏（くらしき作陽大学・くらしき短期大学 講師 重利和徳）で、心に響くピアノの名曲の数々に心が癒されました。

佐伯中学校区（園・小・中）のご家庭に案内し、約80名の方が参加してくださいました。園児・児童・生徒の参加もあり、みんな真剣に聴き入っていました。とても有意義な時間となりました。



保護者・地域の皆さんとのより良い「つながり」の第一歩は、学校の取組や子どもたちの様子を知っていただくことと考えています。最新の情報掲載に努めています。ぜひアクセスしてみてください。



学校ホームページ

QRコード→

【和気町立佐伯小学校 で検索OK】アドレス→<http://saeki-es.wake.school.web>